

小学5年 国語「みんなが使いやすいデザイン」

ねらい

- ・情報と情報との関係づけのしかたを理解し使うことができる。
- ・目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり、関係づけたりして、伝えたいことを明確にすることができる。

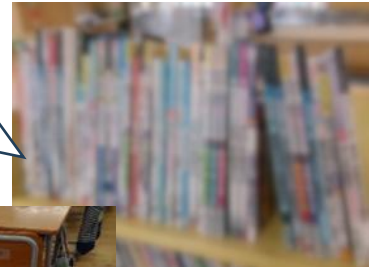
学習展開（8時間）

- ①調べたいユニバーサルデザインを見つける。
- ②③ユニバーサルデザインについて、本やインターネットを使って調べる。
- ④調べたことを「アイディアシート」で整理し、文章に書くことを絞ったりつなげたりする。
- ⑤報告する文章の構成を考える。
- ⑥⑦報告する文章を書く。
- ⑧友達と文章を読み合い、感想を伝え合う。

指導のポイント

- ・児童が情報を集めやすいように、学校司書に「ユニバーサルデザイン」について載っている本の準備をお願いした。多くの本の中から自分の知りたい情報を集めることに抵抗感なく学習を進められた。
 - ・作文を書くにあたって、自分の学びに合った進め方ができるように、ヒントを得られるような工夫をした。
 - ①アイディアシートの使い方
 - ②はじめ・中・終わりの書き方
 - ③「参考資料」の書き方
 - ④「引用」の仕方
- ヒントを基に、学ぶ場や相談相手等を選択し、自分に合ったペースで学習を進められるようにした。自己調整力を養うことにもつながった。

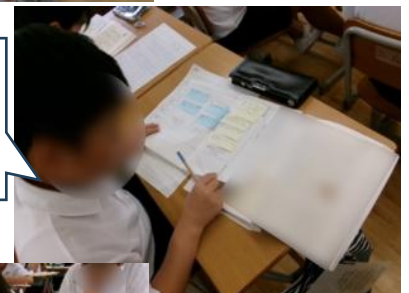
何度も本を手に取り、読み返す姿が見られた。



本から情報収集を行い、メモを取る。



集めた情報を整理・分析し、文章構成を考えていた。



報告する文章にまとめていく様子。この際にも本を見返す児童もいた。



学校図書館との関わり

- ・学校司書と相談し、「ユニバーサルデザイン」について載っている本の準備をお願いした。
- ・自分が気になったユニバーサルデザインについて、どのような情報が必要なのか、どのように本から情報を抜き出したらよいのかを学んだ。
- ・参考資料の書き方や引用の方法の確認を行った。